

日刊工業新聞社がお届けする 【実務セミナーのご案内】

企業価値向上のための 「デザインマネジメント」入門編 ～デザインマネジメントが経営を革新する!～

- 【受講対象者】
- ・企業の経営者・役員（特に中小企業の方にお勧め）
 - ・経営企画、新規事業、商品企画などの担当者
 - ・設計、開発部門の責任者、担当者

日時 2019年 12月 6日(金) 13:00～17:00

主催 日刊工業新聞社

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋小網町 14-1（住生日本橋小網町ビル）

受講料 27,500円（資料、消費税込）

- ・企業の「顔」といえるコンセプトや看板商品を開発してイメージを高めたい
- ・堅苦しい、地味な企業イメージから転換して若い人材の確保につなげたい
- ・斬新な方向性を示して従業員の士気向上につながるようなアイデアはないか etc...

モノやサービスが成熟し、機能や品質で大きな差異を見出すことが困難な時代。ユーザーのニーズも多様化し、いかに高い付加価値や満足度を提供できるか、悩みは尽きません。特に、モノづくりの業界はとかく地味な作業や3K職場というイメージがつきまとい、「カッコよくてオシャレなものを作りたい」という新卒者は花形イメージのない企業をなかなかチョイスしたがりません。

Apple社のように機能性とデザインを企業イメージの中に取り込み、強いブランド力を持たせようとする手法は、近年、多くの企業で試みられています。しかし、デザインは人の感性に訴えるという性質を持つためか、“なんとなく”苦手意識を抱く方も多いようです。

そこで今回、デザイン思考やブランドコンサルティングで多くの企業に携わってきた方を講師に迎え、デザインで何を実現するのか、どう向き合うべきかということから実際の取り組み方までを、事例を交えながら講義していただきます。

講師

デザイン マネジメント 専門家 草野 紀親 氏

【経歴】ブランディング・クリエイティブ業界での実務経験 23 年。ブランドコンサルファーム、クリエイティブプロダクション、広告代理店にて、デザイン マネジメントの知識と経験を養い、広義なデザイン（人、環境、モノ、仕組み、問題提起、コミュニケーションツール）のデザイン マネジメントのあり方と技術を磨く。代表的な仕事として、世界でも有名なアパレルブランドのプロモーションにおいて、デザイン マネジメントの実施、企画アイデアからクリエイティブディレクター・アートディレクターとして参画。某メーカーの CI 再構築から新商品ブランド開発におけるターゲットセグメント、商品企画、販売方法など含めてトータルプロデュース。新規事業の立ち上げによる企業ブランディング等、その他プロジェクト多数。



得意な領域は主に、ビジネス領域としてデザイン マネジメント、新規事業の立ち上げ支援、企業や商品のブランディングや地域のブランディングのコンサルティング。クリエイティブの領域としてクリエイティブディレクション、アートディレクション。ブランドコンサルファームの創業立ち上げ支援、最高執行責任者を経て、経営に直結するデザイン マネジメント、企業や地域のブランディングの専門分野に特化した「株式会社かたちなきもの」を設立。

「デザイン マネジメント 専門ブログ」
「株式会社かたちなきもの」

<http://design-management.net>
<http://katachinakimono.com/>

詳しくは裏面をご覧ください

